

守谷市議会だより

こいゅーさい

2019.11.10 No.188



CONTENTS

ひがし野プレイパークとの座談会	P2
こんなことが決まりました	P4
平成30年度決算報告	P7

事業評価結果	P8
議会報告会を開催します	P19
部活動インタビュー	P20

市議会



ひがし野プレイパーク

Facebook

「守谷ひがし野プレイパーク」で検索

連絡先 090-2545-6889 (前瀧)

「自分の責任」で自由に遊ぶ！

始められたのはいつ頃からですか。

2012年に立ち上げ、市民提案型協働事業発表会を経て2013年度から本格的に始めました。

雨の日は中止となるため、年間10回程度の開催となり、今回で通算56回実施しています。

プレイパークを立ち上げたきっかけは何ですか。

子どもが生まれて歩けるようになり、自然の中で五感を使って遊ぶ楽しさを共有したいと思うようになりました。

家の目の前が公園だったこともあり、そこをもっと遊び場として活用できないかと思ひ、以前、新聞記事で知った「プレイパーク」という活動をできればと考えました。

今回は、ひがし野プレイパークの皆さんにお話を伺ってきました。

プレイパークとは、あらかじめ決められた設備やプランに縛られることなく、子どもたちが自分自身で工夫して、遊びを作り出すことのできる遊び場のことで、森林公園で活動されています。



プレイパークの良さは何ですか。

風や気温、日差しを肌で感じたり、自然を五感を通して体感することはとても大事です。

道具などは置いてあり、初めての子には使い方を教えたりしますが、基本的には口出しや手出し、干渉もしません。

何もなくても、自分で楽しさを作れる場、チャレンジや試行錯誤がたくさんできる場であることが大きな魅力だと思います。



プレイパークを経験して、子どもや親の変化などありますか。

自分の子どもが、のこぎりや金づちを使う姿などを見て、子どもの可能性に驚いたり、子どもへの見方が「心配」から「信頼」に変わっていく参加者の方もいます。

子どもが遊んでいる様子を見て、子どもが持っている力を感じてほしいと思います。そうすることで、子どもが主体性を持って、自分自身が主人公として人生を歩んでいけるようになることと思います。

市外からの参加者もいるのですか。

自然が好きな方で、取手・つくばみらい・つくば・石岡・野田市からの参加者などもあります。

要望はありますか。

多くの方が興味や関心を持ってくれると嬉しいです。

『大人の意識が変わることによって子どもも変わる。親が楽しいと子どもも楽しい。』そんな「プレイパーク」を皆さんに知ってもらいたいです。

スタッフが限られているので、木工などを教えてくれる人を募集中です。

こ ん な This was decided が 決 ま り ま し た こ と

9月定例月議会

8月29日から9月19日まで9月定例月議会を開催しました。平成30年度の各会計決算をはじめ、各会計の補正予算、条例の制定・一部改正、市道の認定・廃止、請願・陳情などについて審議しました。

* 報告 …… 4 件

* 市長提出議案 …… 36 件

* 議員提出議案 …… 2 件

* 請願・陳情 …… 4 件

* 合計 …… 46 件

本会議の様子はインターネットで録画配信していますので、そちらもどうぞご覧ください。



令和元年9月定例月議会 議員別賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

議案番号	議 案 名	結 果	賛 成	反 対	議員別													
					公明党	日本共産党	自由民主党	公明党	日本共産党	自由民主党	公明党	日本共産党	自由民主党	公明党	日本共産党	自由民主党	公明党	日本共産党
					砂川誠	川名敏子	市川和代	山田美枝子	佐藤弘子	神宮栄二	高梨隆	末村英一郎	渡辺秀一	青木公達	渡辺大士	浅川利夫	伯耆田富夫	梅本仲治
議案第57号	工事請負変更契約の締結について（中央公民館改修建築工事）	可決	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	工事請負変更契約の締結について（中央公民館改修電気設備工事）	可決	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	工事請負変更契約の締結について（中央公民館改修機械設備工事）	可決	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成30年度守谷市一般会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成30年度守谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	平成30年度守谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	平成30年度守谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	平成30年度守谷市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	平成30年度守谷市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	平成30年度守谷市水道事業会計決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成30年度守谷市公共下水道事業会計決算認定	認定	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成30年度守谷市水道事業会計利益の処分	可決	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	平成30年度守谷市公共下水道事業会計利益の処分	可決	16	2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
受理番号第3号	地名に関する陳情書	不採択	0	18	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
受理番号第4号	文学碑建立に関する陳情	不採択	7	11	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
受理番号第6号	守谷飛行場の存続に関する請願	不採択	2	16	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※議長のため裁決には加わらない

※記載以外の案件は全員賛成で可決・採択

Pick up 1

児童クラブの開所時間が延長

児童クラブ利用者からの要望や利用状況を考慮し、児童クラブの開所日や開所時間等について定めた条例を改正します。
この改正に伴い、お盆期間と年末年始の開所日が増加し、開所時間が午後7時15分まで延長されます。

質疑意見など

Q 午後7時15分まで利用した場合の、保護者の費用負担はどのくらいですか。

A 通常の保育料に加えて、15分延長分として1日100円を頂きます。

Q 延長を希望する人はどのくらいいますか。

A 昨年度の実績として、迎えが午後7時を超過した総数428件のうち、390件が15分以内にお迎えに来られています。



Pick up 2

上下水道料金などを実質的値下げ

今年10月に施行される消費税率引き上げ後も、現行料金での安定経営が見込まれることから、上下水道料金を実質値下げし、併せて外税方式に改めるものです。今回の改定により、平均的な水量を使用する家庭では、改定した消費税率をそのまま転嫁した場合と比較して、上下水道合わせて年間約1400円の値下げとなります。

その他、関係法律の改正に伴う関係条項の新設・改正などが含まれています。

質疑意見など

Q 上水道、下水道の経営状況の見通しを教えてください。

A 上水道については、今回の料金改定の有無に関わらず、令和13年度以降は赤字経営となる見込みで、改めて経営戦略を見直して経営努力を図ります。下水道については、今後

40年は利益の確保ができ、資金の不足も生じない見込みです。



Pick up 3

旧姓での印鑑登録ができるようになります

女性活躍推進の観点より、令和元年11月5日から住民票、個人番号カード等への旧氏（旧姓）の併記が可能となり、それに伴って国の印鑑登録事務処理要領が改正されました。そのため、要領に準拠している市の印鑑条例を改正するものです。主な改正点として、住民票に旧氏が登録されている場合には、印鑑登録証明書に旧氏を記載し、旧氏での印鑑登録ができるようになります。



住民票への旧氏登録が必要です。

Pick up 4

幼児教育・保育無償化に伴う関係条例を改正・整理

令和元年10月1日から開始される幼児教育・保育無償化に伴う子ども・子育て支援法等の改正により、関係条例の改正及び文言の整理等を行うものです。主な改正点として、幼児教育・保育無償化の開始に伴い、満3歳以上児に対して特定教育・保育施設が提供する副食材料費を含む食材料費が実費負担となります。

質疑意見など

Q 保護者から新たに徴収する副食材料費の予定額を教えてください。

A 国の基準が月額4500円程度で設定しており、公立保育所においても同額で設定する予定です。



お金の使い道を審査しました

一般会計決算額

209 億 6,285 万円

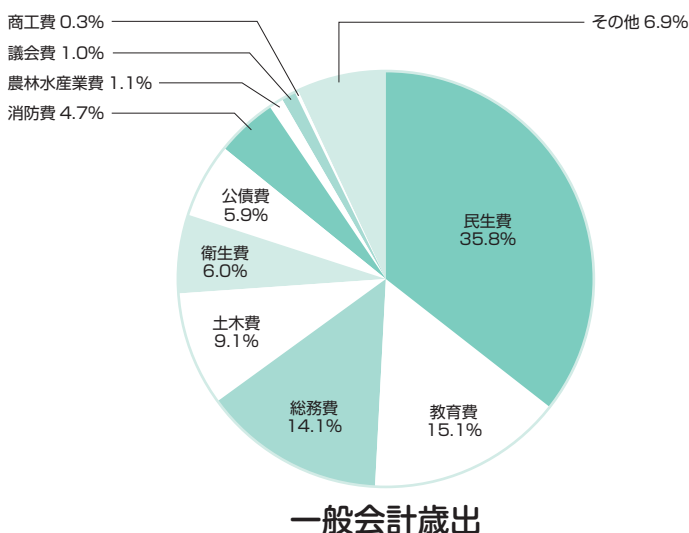
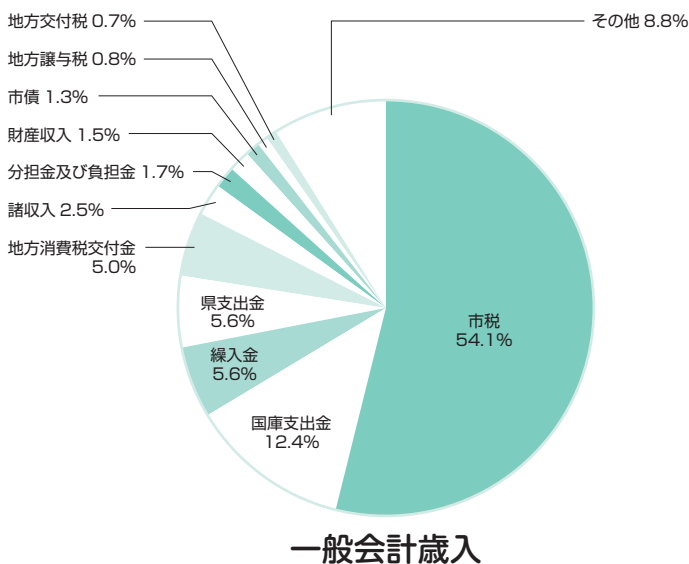
特別会計決算総額

95 億 8,719 万円

企業会計決算総額

44 億 1,537 万円

9月定例会で決算予算特別委員会を開催し、皆さんが納めた税金などがどのように使われたか審査しました。審査の結果、全ての決算が賛成多数により認定されました。



一般会計	
	209 億 6,285 万円
特別会計	
国民健康保険	57 億 3,102 万円
後期高齢者医療	5 億 6,568 万円
介護保険	32 億 3,691 万円
介護サービス事業	1,316 万円
農業集落排水事業	4,043 万円
企業会計	
水道事業	17 億 4,318 万円
公共下水道事業	26 億 7,219 万円

※金額や数値は、端数処理の関係で実際と異なる場合があります。

事業評価を実施しました

次年度予算に反映させるため、事業評価結果を市長に提出しました。

これまでの活動

4月24日	決算予算特別委員会設置（常任委員会単位の分科会も設置）
6月5日	各分科会での評価対象事業決定・調査開始
9月3日	決算予算特別委員会において事業評価表の作成及び議案の承認
9月19日	令和元年（平成30年度事業）守谷市議会重点事業評価に関する決議を提出
10月16日	事業評価について執行部から質疑を受け説明を行う



意見交換・現場確認・執行部からの質疑などを行い、事業を評価しました！

市側からの質疑・意見など

Q＝市 A＝議会

【児童クラブ運営事業・放課後子ども教室事業】

Q 「予算措置を拡充する」とあるが、それは本事業のみに対してか。

A 今回、事業そのものではなく、「事業の内容を評価する体制」に焦点を当てている。そのため、本事業以外の事業でも第三者評価の体制を整える必要があると判断されれば経費もかかるため、それらを含めての「拡充する」という評価である。

【市民農園事業】

Q 市として現在も様々なPRをしているが、具体的な新しいPR方法等はあるか。

A ターゲット層を絞るためのアンケート調査等を行い興味のある方への情報提供をする、利用率の低い瓜代農園近隣にチラシ等を配布するなど、より効果的な周知を検討してみては。

Q 「女性が一人でも安心して作業ができる環境」とはどのようなものか。

A 夕暮れ時でも活動できるよう電灯の設置や、伸びてしまった雑草を除草して死角を作らないようにすることが必要と思われる。

【食生活改善推進事業】

Q 「子育て世代包括支援センターやまちづくり協議会とも連携」とあるが、子育て世代包括支援センターは個別面談がメインとなってきてしまい、まちづくり協議会も活動がまだ始まったばかりである。具体的にどのような連携があるか。

A どちらもここ数年で立ち上がった新しいものであるため、ニーズ調査等をして、積極的に関わっていただきたい。

Q 食生活改善推進員の見直しとは、増員するということか。

A 概ね50人という目安があるようだが、人口も増加傾向なので、希望者がいれば増やしてもらいたい。

事業評価結果一覧

事業名	評価結果及び理由	提案及び理由
児童クラブ運営事業 放課後子ども教室事業 (2事業合わせて評価)	評価：おおむね適正である	事業対応：改善し継続する 予算措置：拡充する
	今回、児童クラブ運営事業と放課後子ども教室事業の2事業を選択したが、評価の対象は『内容の評価』ではなく、その『評価体制の評価』である。従って、評価が高いということは、重要性がある事を意味している。 評価点の総計は70点となり、“5.良好である”に近い“4.おおむね適正”となっており、分科会全会一致で、外部（第三者）評価導入を重要課題と捉えている。	今回、児童クラブ運営事業と放課後子ども教室事業の2事業を選択した。ただ、評価の対象は2事業の『内容の評価』ではなく、その『評価体制の評価』である。2事業の『評価体制の評価』をすることによって守谷市全体の評価制度の構築に繋がっていくことを期待している。 事業の発注者である行政は、事業の内容の充実や質の向上に責任があり、客観的に第三者的な立場に立って事業を評価することは、ますます重要になってくる。 今後、指定管理者・業務委託事業も増えることと思われ、評価体制の充実が望まれる。また、各事業に対して各評価委員会の設置も必要である。 そのためには、外部（第三者）評価委員会の制度のリサーチや、委員会の設置や運営等に予算処置を行い、拡充する必要がある。
市民農園事業	評価：問題がある	事業対応：改善し継続する 予算措置：継続する
	瓜代農園における貸出率が向上しない限り、赤字は解消されない。今後は、貸出率を上げるため、新たなPR方法を考える必要がある。また、赤字の一つの要因である維持経費の軽減にも努めなければならない。 少数意見として、今後は地権者からの借地料を見直すべきとの意見もあった。	瓜代農園については、維持管理費の削減に加え、立地条件の良さや設備が充実していることなどをもっとPRすることで、貸出率を向上し、収支改善に努めなければならない。 なお、貸出率の向上がなされない場合は、瓜代農園の規模縮小を含めた抜本的見直しを行うべきである。また、女性が一人でも安心して作業ができる環境も必要である。
食生活改善推進事業	評価：おおむね適正である	事業対応：改善し継続する 予算措置：継続する
	少ない予算と人数で事業を活発に行っているため、おおむね適正である。他の健康増進事業や食育推進計画と連携し、市民の食生活全体に係る取り組みとして、食生活推進員は更に活躍していただきたい。 そのためには、推進員の人数の見直しや、養成講座受講者の積極的な活動が望まれる。 また、子育て世代包括支援センターやまちづくり協議会とも連携して進めることで、成果は更に上がるものと考えている。	1. 市民への周知（認知度の向上） 2. 養成講座の定期実施 3. 啓発や活動に必要な物品・教材の整備・拡充

ズバリ！ 市政を問う！！



※内容は、約 360 字を目安に、議員本人が要約しています。

詳しくは守谷市議会ホームページ・議会録画で！ <http://moriya.gijiroku.com/index.asp>



お盆休み中の児童クラブ開設を願う

● 浅川 利夫 議員

Q 児童クラブの利用状況は。

A 市内 9 小学校に 26 教室あり、市内全体で 22%の利用。長期休業期間の利用者を含めると 34%の利用。

Q 親がお盆にも休めず、お盆期間中は児童が一人で家にいたり、友達にお願いして預けているとの声を聞く。お盆中に児童クラブを 1 教室でも開所することはできないか。

A 市もお盆期間中の開所を検討している。支援員の確保の課題もあり今回は見送った。

Q 弱い立場の方の声に手を差し伸べることが大事。1 日でも早い実現をお願いしたい。

A 今後も課題を踏まえて検討を続ける。

今回の通告事項

1. 児童クラブ開所日の拡大について
2. 開発行為の疑問

Q 守谷サービスエリア周辺の大野土地改良区管内開発構想に関わる諸問題の対応は。

A 事業が地権者の方等も含め守谷市のためになるように支援、アドバイス等を行っていく。



大野土地改良区



豊かな緑を後世に残すことが大人の使命

● 堤 茂信 議員

Q 日本武尊が杜なるかなと言ったと伝えられる豊かな緑は守谷市の誇りであり、地球温暖化問題について他市町村に率先をして真剣に対応し、守谷の豊かな自然を子どもたちの代に引き継ぐことが、私たちの大人の使命ではないか。

A 持続可能な社会をつくるという意味では、環境問題というのが柱になってくと思う。これからのカーボンニュートラル、また、カーボンオフセットという考え方も必要と考えており、今後の環境問題には積極的に邁進をしていきたい。

Q 6月の一般質問で、10月から始まる幼児教育無償化に伴う保育所入所不承諾児解消のための施策が急務である指摘をしたが、その後の状況は。

今回の通告事項

1. 地球温暖化対策の課題と対応について
2. 保育所入所不承諾児の解消対応について

A 民間保育所の新規設立及び認証保育園を活用し、令和3年度には入所不承諾児の解消をしたい。

意見 入所不承諾児の解消に向けた対策と共に、良質な保育士の確保にも努めていただきたい。



公共の合葬墓の設置を

● 山田 美枝子 議員

Q 市営共同墓地はいろいろの自治体で取組が始まっている。公共合葬墓を市の政策として考えられないか。

A 守谷市は6 km × 6 km と狭い上、公営墓地は維持管理の面もあり検討もしていない。

Q 障がいを持つ方への避難行動要支援者名簿の登録のチェックをする頻度は。

A 6か月に1回の期間で見直しを行っている。

Q 災害時、まずは公立学校の体育館が避難所になっているが、エアコンの設置がない。エアコンのある教室の転用は考えているか。

A 体育館に一時的に避難していただき、その環境によっては、当然教室であったり、近くの病院

今回の通告事項

1. 公共の合葬墓について
2. 子どもの健康調査
3. 障がい者の生活調査

であったり、ということも含めて柔軟に対応していきたい。



郷州小学校体育館



安全で安心できる交通社会のために

● 砂川 誠 議員

- Q** 高齢者ドライバーによる交通事故が多発しているが、市内の高齢者の運転免許返納の状況は。
- A** 平成 30 年の 65 歳以上の運転免許返納者は 155 名で、率として 1.52%が返納している。
- Q** 高齢ドライバーに対し、市としてどのような対策を行っているのか。
- A** 取手地区交通安全協会と共に、交通安全キャンペーンの際に啓発グッズ配布、免許返納推進のためデマンド乗合タクシー券の配布などを行っている。
- Q** 事故要因にアクセルとブレーキの踏み間違いが指摘されているが、踏み間違い防止装置取り付けに対し、市には補助制度はあるのか。

今回の通告事項

1. 高齢者ドライバーの事故対策について
2. 災害時応援協定について

- A** 補助制度はなく、現在実施する計画もない。
- Q** 交通安全協会が実施している補助制度もあるが、市独自の補助制度はできないか。
- A** 装置の値段、仕組みを調査してないため、研究を進めていきたい。



不妊治療の経済的負担の軽減を！

● 川名 敏子 議員

- Q** 子育て支援の初めの一步は不妊治療から。お金がかかって続けられない、との声が多く寄せられている。身体的・精神的にも負担が大きい上に、経済的負担が大変大きい不妊治療に対して、守谷市の助成状況と実績を伺う。
- A** 年間100件前後の申請があり、1回で11～111万円掛かる体外受精や顕微治療などの不妊治療に対し、5万円を上限に6回程助成している。
- Q** 県の助成制度はどのようになっているのか。
- A** 39歳までの方は通算6回でトータル130万円。40歳から42歳までの方は通算3回でトータル70万円の助成となる。県・市共に申請には所得の制限がある。

今回の通告事項

1. 不妊治療と子育て支援
2. SDG sの取組
3. 学校教育の現状と改革

- Q** 県内他市でも行っている所得制限の撤廃と、市の助成費増額について、市の見解を伺う。
- A** 所得制限と回数は検証し検討したい。助成額は再度見直しを図りたいと考えている。





公共施設等を総合的に管理するために

● 市川 和代 議員

- Q** 茨城県内の8割の市町村が、投票時間の繰り上げをしている。午後6時から8時までの投票数について伺う。
- A** 直近の参議員選挙では3,398票で、全有権者から見た投票率は6.23%となっている。
- Q** 立会人や職員の負担軽減を考えて、選挙管理委員会で時間の繰り上げを検討したことはあるか。
- A** 検討したが、現状では投票時間の繰り上げは考えていない。
- Q** 公共施設の老朽化により今後改修工事が増えるが、施設情報が一元化されているか。
- A** 台帳による基本的な施設情報を一元化して管理しているが、改修の履歴までは確認できない。

今回の通告事項

1. 投票時間について
2. 公共施設改修について

- Q** 日常的な点検マニュアルを作り、二次劣化診断、改修の優先度に繋げる組織体制の構築を。
- A** 統一的な点検の指示やマニュアルはないので、必要だと思う。



中央公民館改修工事



新規公共施設を建設する余力はあるか

● 末村 英一郎 議員

- Q** 市の財政は毎年厳しさを増していると感じるが、市の貯金たる財政調整基金の今後の見通しは。
- A** 基金残高は減少の見通し。公共公益施設整備基金を含め、令和9年度に30億程度確保が目標。
- Q** 地方自治体は、政府のように赤字国債的な借金は行えないという認識でよいのか。
- A** 地方財政法により起債が行える事業は限定されている。赤字国債的な借金は行えない。
- Q** 市民サービスを増やすと、増やした分だけ地方交付税や国等からの補助金で賄えるか。
- A** 自治体の個別事情で増加した経費が交付税に加算されることはなく、恒常的な補助金もない。
- Q** 大人や高齢者が使う新たな施設の維持費捻出の

今回の通告事項

1. 新たな公共施設を建設維持する余力に関して

- ため、教育など子どもたちに使われる予算が削減されることがあってはならないと考えるが。
- A** 子育て王国もりやが公約にもある。箱物の維持費よりも、子育てのために予算を使っていきたい。





「財政健全度」全国 15位の考察

● 高梨 恭子 議員

Q 今年の東洋経済の発表では、指標が大きく変わり、財政健全度は15位（昨年は33位）にアップ。市としてどう評価しているか。

A 財政健全度は5つの視点からの評価で、特に弾力性が16位、将来負担が37位と上位だった。

Q 2022年（令和4年）から18歳が成人となる。法改正の概要は。

A クレジットカードが親の同意無しで作れたり各種契約が可能となる。結婚年齢が男女ともに18歳となる。飲酒や競馬などは20歳からのまま。

Q 2022年の成人式典は、3年代合同で行うのか、これまで通り20歳で行うのか。

A 3年代合同となると、人数も3倍となるなど

今回の通告事項

1. 「財政健全度」全国15位の考察
2. 成人法施行による市の対応
3. 家族介護支援について

種々の問題がある。お祝いされる成人が主役なので、意見を踏まえて検討したい。

意見 該当予定の中3、高1、高2の方々はどうなるのか不安であるため、早期の周知をお願いする。



児童福祉法／地方公 会計／守谷駅駐輪場

● 青木 公達 議員

Q 最近の児童虐待死亡事案を受けて多くの対策が出された。児童虐待防止対策総合強化プラン（新プラン）では、市町村に（1）子ども家庭総合支援拠点の強化（2）要保護児童対策地域協議会の強化を義務付けている。守谷市の対応は。

A 子ども家庭総合支援拠点の重要性を認識し、来年の3月末までには設置したい。要保護児童対策地域協議会は、守谷市では「子ども家庭支援ネットワーク協議会」として運営している。児童虐待の兆候を見逃さないようにしたい。

Q 企業会計の導入が後退している印象があるが。

A 導入しなければと思っているが、コストもかかるので、時期を見て進めていきたい。

今回の通告事項

1. 児童福祉法改正で地方自治体が行うべきことは
2. 地方公会計の導入について
3. 守谷駅駐輪場について

Q 守谷駅駐輪場の現状を質したい。

A 増設工事の結果、自転車・バイクの収容台数は、東口は343台増の1579台、西口は317台増の1532台となり、現在、定期利用者の待ちはない。



守谷駅西口駐輪場



公共施設について

● 神宮 栄二 議員

Q 守谷市の公共施設面積は。

A 本年7月末時点で68施設、延床面積約13万8796平方メートル。

Q 公共施設等総合管理計画の中で市民1人当たりの公共施設の面積が2.08平方メートル、5万～10万人未満の人口区分別の全国平均が3.56平方メートル。守谷市は類似団体と比較すると、延床面積が平均の57%と非常に少ない。これは市民センター、市民体育館、博物館などの大規模建築物が少ないためだが、市長はどのように考えているか。

A 箱物に対する守谷の今までの流れの中で、できるだけ箱物はつくらないとしてきたことが1

点。2点目の要因としては、合併をしなかったこと。3点目として、コンパクトなまちづくりができている中においては、公共施設の数というのは少なくても当然なんだろうと思っている。



今回の通告事項

1. 守谷市のスポーツ振興について



スポーツ少年団

● 長谷川 信市 議員

Q スポーツ少年団の登録団数、人数はどのくらいいるのか。

A 8月末現在、11種目で23単位団、指導者の方が165人、団員が583人、総数で748人が登録されている。

Q 2020年からスポーツ少年団の指導者の登録制度が変わる。今までは1回講習を受ければ期限がなかったのに対し、制度改正により、4年に1度登録が必要となる。登録費が10,000円、登録手数料が3,000円かかるため、指導者（単位団）に負担にならないよう指導者の育成という観点から、市が補助することを検討してもらいたい。

A 子どもたちを支えている指導者の方々に負担にならないよう、市として支援していきたい。

Q スポーツ推進課（推進室）設置の考えはあるか

A スポーツ推進室を作っていきたい。



スポーツ少年団交流大会



自動運転社会の推進について

● 寺田 文彦 議員

Q 常総市の（株）セnstタイムジャパンより、守谷市、常総市、坂東市、つくばみらい市の4市を基盤に自動運転の実証実験を含む広域型モビリティサービスの構築に向けた調査研究の提案を受け、国交省のスマートシティ事業に公募したが、その後の取組はどうなっているのか。

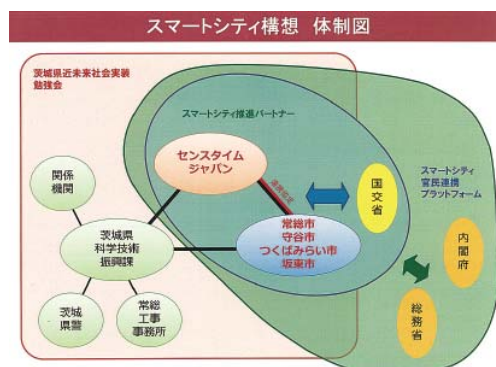
A 一定のレベルと意欲が確認され、スマートシティ推進パートナーとして参画した。今後、国交省、内閣府、総務省、経産省、民間企業、大学等々の研究機関と取組を進めていく。

Q 2025年ごろまでに、一部エリアで公共交通のサービスを展開するとのことだが、守谷市の関わり方はどうか。

今回の通告事項

1. 自動運転社会の推進について

A （株）セnstタイムジャパンの敷地内での実験、あるいは市民参加型の実験などの場の提供、公共交通に関する情報の収集、共有、提供を4市で連携して取り組む。



保育所入所選考のAI導入について

● 渡辺 秀一 議員

Q 近年、保育所の入所選考に人工知能（AI）を使い入所選考を大幅に省力化したという記事を見た。守谷市の保育所入所選考にかかる時間と人件費を伺う。

A 30年度の実績では、約5,000時間を要し、人件費では800万円相当の費用が掛かっている。

Q 保育所入所選考にAIを導入することについての担当課の考えを伺う。

A 保育所入所選考には、大変な労力と時間を費やしている。AIに限らずICTを活用した保育業務の効率化は非常に有効であると考えている。

意見 ICTを活用した保育業務の効率化が進めば、可否の知らせも早くなり、落ちた場合でも次の

今回の通告事項

1. 守谷駅周辺の建設に関する条例について 2. 保育所入所選考のAI導入について

一手がしやすくなるのではと思う。保育所入所を希望する幼児や保護者のためにも検討を願う。



土塔中央保育所



市民の健康寿命を延ばす施策の充実を！

● 渡辺 大士 議員

- Q** 健康診査の受診率を上げるためには市民に周知する必要があると思うが、どのように周知しているか。
- A** 受診券の送付の際にパンフレットを配布、また議員に Morinfo で情報が見つらいとの指摘をいただいたので、一部修正して Morinfo でも見やすいように改善した。
- Q** 自治体によって人間ドック、脳ドックに関しては助成の対象年齢、助成金額が異なるが守谷市の助成制度はいつ決められて、何を根拠につくられたのか。
- A** 人間ドック、脳ドックについては平成 17 年度に定めている。助成金額の設定、負担の設定に

今回の通告事項

1. 守谷市における健康づくりの推進について

については周囲の状況を勘案して設定している。

- Q** 今後の課題と課題に対する対策は。
- A** 今後の課題としては、40・50 歳代の運動の習慣化と健康寿命の延伸であると考える。



防災士の活動について

● 高梨 隆 議員

- Q** 防災士の資格取得者が累計 17 万人を超えたが、守谷市在住の防災士の総数は。
- A** 男性 105 名、女性 16 名の計 121 人いる。補助金を利用した取得者は過去 5 年間で 17 名で、資格取得に要する費用の一部補助を実施した。
- Q** 防災士の資格取得の支援の目的は何か。
- A** 防災対策を推進する観点から、地域の防災力の向上の担い手を養成することであり、地域における防災士の積極的な活動を期待している。
- Q** 常総市では、昨年 9 月に防災士を核とし防災活動の普及のために防災士連絡協議会を組織化したが、守谷市では組織化の考えはあるのか。
- A** 既に様々な方が地域の防災力向上にご尽力頂い

今回の通告事項

1. 防災士の活動について

ているため、現在のところは考えていないが、防災士の関わり方や連携方法について考えたい。

- 意見** 地域の防災力強化のためにも、常総市の例に習い防災士の連携を目的にして組織化を提案する。





市庁舎周辺整備の考えを問う

● 佐藤 弘子 議員

- Q** 市役所の駐車場が不足している状態が続いているが、今後の計画は。
- A** 現在の職員駐車場の近くに、新たに 100 台分利用できる用地取得を考えている。
- Q** 駅前市有地とみずき野エクセル跡地の状況は。
- A** 9 月にプロポーザルの受付を行い、現在、提案書のチェックをしている。10 月に審査会を開催し、10 月半ばまでには優先交渉権者を決定する。
- Q** 御所ヶ丘小学校に利用者がいないのにエレベーターが設置される。郷州公民館に設置するほうが優先度が高いと考えるが。
- A** 小学校は長寿命化の改修工事に併せて設置する

今回の通告事項

1. 会計年度任用職員制度について
 2. 期日前投票について
 3. 学校給食費の無償化の検討を
- 他 1 件

もので、施設の特性として設置するのが望ましい。郷州公民館も改修の時期に合わせて設置を検討するのが合理的と考える。

- Q** 給食を無償化する場合、費用はどの程度必要か。
- A** 年間 2 億 9,000 万円ほど必要となる。



市役所駐車場

議会レポート

Assembly report



【つくばエクスプレス沿線の更なる発展を】



8 月 9 日、守谷市、つくばみらい市、つくば市の議員で構成される「つくばエクスプレス三市議会推進協議会」の総会及び研修会が開催され、総会では、昨年度の実績・決算報告などのほか、通学定期運賃の引き下げを求める決議が可決されました。

研修会では、首都圏新都市鉄道株式会社職員による、つくばエクスプレスの現状と今後の取組について講演がありました。

【議会改革推進会議視察研修】



10 月 10 日～ 11 日、議会改革推進会議が神奈川県小田原市及び海老名市において視察研修を行いました。

様々な議会改革の取組や SNS を使った情報発信、議会報告会などについてご教授いただきました。

「開かれた議会」の実現に向けて、より一層取り組んでいきます。



令和元年守谷市議会

議会報告会

と

意見交換会



11月24日 日
13:30 ~ 16:00

場所

守谷市役所 1階 大会議室
※守谷市大柏950-1
開場 13:00~

内容

- ①議会報告会
 - ・決算予算特別委員会報告
 - ・各常任委員会分科会報告
- ②意見交換会
 - ・市民の皆様との意見交換

お問い合わせ先：守谷市議会事務局
☎ 0297-45-1111 (代) FAX 0297-45-6528
E-Mail : gikai@city.moriya.ibaraki.jp

※事前のお申し込みは不要です。
お誘い合わせの上、ご参加ください。

部活動インタビュー



御所ヶ丘中学校吹奏楽部 “目標は「全日本アンサンブルコンテスト」！”

御所ヶ丘中学校吹奏楽部は、1年生22名・2年生11名の計33名で、演奏会やコンクール等に向けて毎日練習をしています。中学校から吹奏楽を始めた部員が多いですが、多くの部員が自分が担当している楽器をこれからも一生続けたいと思っています。

吹奏楽部に入部して、よく話をするようになって明るくなったり、生活リズムがしっかりするようになったりしました。楽器の演奏を通して、気持ちの面も成長したと感じます。

イベントに参加した際、皆さんが笑顔で温かい声をかけてくれるのがとても嬉しいです！

令和元年12月定例会議会 会議日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/17	18	19 請願陳情 締切	20	21	22	23
24	25	26	27 開会 ・議案上程 ・質疑	28 議事整理日	29 総務教育 常任委員会	30 休会
12/1	2	3	4	5	6	7
休会	都市経済 常任委員会	保健福祉 常任委員会	議事整理日	一般質問	一般質問	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	一般質問	一般質問	議事整理日	閉会 ・討論 ・採決		

※日程は変更になる場合があります。

◆12月定例会議会

令和元年12月定例会議会の日程は11月27日(水)から12月12日(木)までを予定しています。

請願・陳情の提出締切日は11月19日(火)です。12月定例会議会で
の審議を希望される場合は、締切日までに議会事務局へご提出ください。

なお、誤字等による不備がある場合には訂正をお願いすることがありますので、日程に余裕を持って提出してください。

◆議会の傍聴について

本会議と委員会は、受付票に住所・氏名等をご記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

【本会議】

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付票がありますので、各自記入し入場してください。出入りは自由です。定員は53名で先着順です。

【委員会】

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5名で先着順です。



<http://www.city.moriya.ibaraki.jp>